

川徳百貨店 環境報告書 2019



<目次>

- P2.....快適な環境を考える百貨店として
- P3.....環境保全活動の振り返り(1)
- P4.....環境保全活動の振り返り(2)
- P5.....当社の主なエネルギー消費と排出
- P6.....環境目標の達成状況・エコラインの選定
- P7.....エコラインフェアの開催
- P8.....省資源
- P9.....廃棄物削減
- P10.....省エネ
- P11.....引き取りキャンペーン
- P12.....外部コミュニケーション
- P13.....社会貢献活動
- P14.....環境マネジメントシステム

快適な環境を考える百貨店として

◆ 会社概要

- *会社名 株式会社 川徳
- *創業 慶応 2 年 (1866 年)
- *設立 昭和 27 年 (1952 年)
- *代表者 代表取締役社長 川村宗生
- *事業内容 百貨店業
- *資本金 1 億円
- *売上高 209 億円 (平成 30 年度)
- *従業員数 374 名 (平成 31 年 4 月現在)
- *事業所
 - ・パルクアベニュー・カトリク /盛岡市菜園 1-10-1
 - ・アネックスカトリク /盛岡市緑が丘 4-1-50
 - ・Cube-II /盛岡市菜園 1-8-15
 - ・外商ビル /盛岡市菜園 1-8-21
 - ・カトリク宮古 /宮古市大通 4-5-9
 - ・カトリク八戸 /八戸市十三日町 28
 - ・カトリク大船渡 /大船渡市大船渡町字野々田 10-3-5120
 - ・パルクアウトレット/盛岡市菜園 2-2-2
 - ・川徳商品センター/紫波郡矢巾町流通センター南 2-4-19



環 境 方 針

基本理念

川徳は、「奉仕こそわがつとめ」という社是のもと、常に新しい価値の提案、高質なサービスの提供を目指し、お客様にとって最良の店づくりを通じ、地域、社会へ貢献することが私たちの役割だと考えています。

また川徳は、事業活動のあり方を地球環境や地域環境の視点から見直し、「快適な環境を考える百貨店」として、環境保全活動に積極的に取り組み、更なる改善を推し進めます。

行動指針

1. 当社の事業活動、商品及びサービスによる環境影響に対して適切に対応するために、環境目標を設定して達成状況のチェックと定期的なレビューを行い、環境パフォーマンスを向上させるための環境マネジメントシステムの継続的改善をはかります。
2. 地球環境や地域環境の保護に配慮した取組みを積極的に行い、汚染の予防、持続可能な資源の利用、気候変動の緩和及び気候変動への適応に努めます。
3. 省エネ、省資源、廃棄物の削減及び3R（リデュース・リユース・リサイクル）の推進、環境配慮商品の開発・販売、エコ包装の推進、グリーン購入など環境負荷の少ない事業活動に努めます。
4. 環境に関連する法規制、地方条例、当社が同意した業界の自主的行動計画などを順守し、適切な環境管理を行います。
5. 従業員一人ひとりの環境意識と力量の向上をはかり、自らが積極的に行動を起こす人材の育成に努めます。
6. 環境方針は、当社で働く、又は当社のために働く全ての人に周知させるとともに、利害関係者が入手できるようにします。

制定：2002年12月17日

改訂：2005年5月1日

2016年9月1日

株式会社 川 徳

代表取締役社長 川村宗生

環境保全活動の振り返り（１）

年代	主な環境活動
1991年(平成3年)	<ul style="list-style-type: none"> ・簡易包装シールで「ノー包装」を推進
1992年(平成4年)	<ul style="list-style-type: none"> ・紙袋に再生紙使用 ・中元・歳暮カタログやチラシ等で簡易包装のPRを実施
1994年(平成6年)	<ul style="list-style-type: none"> ・簡易包装機を商品センターに導入
1999年(平成11年)	<ul style="list-style-type: none"> ・検品・納品代行による物流システム導入 ・ハンガーリサイクル開始
2000年(平成12年)	<ul style="list-style-type: none"> ・社用車にハイブリットカー1台を導入 ・新女子制服(冬服)に再生ペット素材を使用
2001年(平成13年)	<ul style="list-style-type: none"> ・オリジナルエコバッグ「アースシンフォニー」を発売 ・広告用印刷紙に再生紙とSOY(大豆)インキ使用 ・用度仕入において再生製品の文房具類を拡大
2002年(平成14年)	<ul style="list-style-type: none"> ・「アースシンフォニー」(地球との調和)運動を実施 ・環境方針制定
2003年(平成15年)	<ul style="list-style-type: none"> ・国際規格ISO14001認証取得 ・「エコハンドブック」第1版を発行、全従業員に配付 ・環境配慮商品「カワトク・エコライン」の販売開始 ・環境Navi(廃棄物計量管理システム)導入 ・食品階にて資源ごみの店頭回収を開始 ・魚腸骨、割り箸、廃プラハンガーなどリサイクル品目拡大
2005年(平成17年)	<ul style="list-style-type: none"> ・買物袋、包装紙の店頭回収実施 ・ISO14001の2004年度版移行に伴い、環境マネジメントシステムを再構築
2006年(平成18年)	<ul style="list-style-type: none"> ・パルクアベニュー・カワトクにBEMS(ビルエネルギーマネジメントシステム)導入 ・「エコショップいわて」の事業所として認定 ・「いわて地球環境にやさしい事業所」として4つ星認定 ・機密文書溶解処理リサイクル実施とともに、リサイクル可能型新シュレッダーを導入
2007年(平成19年)	<ul style="list-style-type: none"> ・環境報告書の発行、公開 ・第1回地域とはじめる環境報告会を開催
2008年(平成20年)	<ul style="list-style-type: none"> ・オリジナル新エコバッグ販売 ・LED等の省エネ効果の高い照明への切替え促進(毎年継続して計画実施) ・「減クルマ」チャレンジウィークに参加(岩手県公共交通利用推進協議会主催)
2009年(平成21年)	<ul style="list-style-type: none"> ・アネックスカワトクで使用済蛍光灯の店頭回収開始 ・紳士スーツ、靴の引取りキャンペーンを実施
2010年(平成22年)	<ul style="list-style-type: none"> ・パルクアベニュー・カワトクの空調機を高効率ヒートポンプチラーに切替え ・環境月間に社員参加の取り組み「私のエコな約束」自己宣言を実施 ・卵パックの店頭回収開始とともに、リサイクルコーナーに店頭回収実績公表 ・包装紙、買物袋などに植物油(ベジタブルインキ)を使用
2011年(平成23年)	<ul style="list-style-type: none"> ・東日本大震災発生以後、店内照明の間引き実施
2012年(平成24年)	<ul style="list-style-type: none"> ・アネックスカワトク食品階の冷蔵ケース設備を全面入替 ・キューブⅡの空調機の全面入替と室外機更新 ・両店で使用済小型家電と、パルクアベニュー・カワトクで使用済蛍光灯の店頭回収開始
2013年(平成25年)	<ul style="list-style-type: none"> ・従業員中途採用者の入店者研修に環境教育のスケジュール化 ・社用車に電気自動車1台、小型電気自動車2台導入 ・アネックスカワトク館内の基本照明である蛍光灯をLED照明に切替え

環境保全活動の振り返り（2）

年代	主な環境活動
2014年(平成26年)	<ul style="list-style-type: none"> ・アネックスカワトクの空調機を高効率ヒートポンプチラーに切替え ・環境配慮商品「カワトク・エコライン」をホームページのショッピングサイトにアップ ・温暖化防止いわて県民会議事業者部会の取り組みで、“ECOアクション賞”を受賞 ・震災以降消灯していたネオン広告塔が点灯されたことによりライトダウンキャンペーンに参加 ・パルクアベニュー・カワトク館内の基本照明である蛍光灯をLED照明に切替え
2015年(平成27年)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度エネルギー管理優良事業者等東北経済産業局長表彰を受賞 ・「かしこい交通ライフ」チャレンジウィークに参加（岩手県公共交通利用推進協議会主催）
2016年(平成28年)	<ul style="list-style-type: none"> ・ISO14001の2015年版移行に伴い、環境マネジメントシステムを再構築 ・カーボンオフセット付お中元用品を販売
2017年(平成29年)	<ul style="list-style-type: none"> ・「エコショップいわて」優良取り組み店舗として、パルク店・アネックス店が7回目となる特別表彰を受賞 ・「COOL CHOICE できるだけ1回で受け取りませんかキャンペーン」に参加（環境省）
2018年(平成30年)	<ul style="list-style-type: none"> ・「いわて地球環境にやさしい事業所」の4つ星認定（3年毎）、4回目の更新 ・国際規格ISO14001（2015年版）、5回目の更新
2019年（令和元年）	<ul style="list-style-type: none"> ・温暖化防止いわて県民会議より、令和元年度ECOアクション賞を受賞



◆ 令和元年度「できることからECOアクション！」表彰受賞！

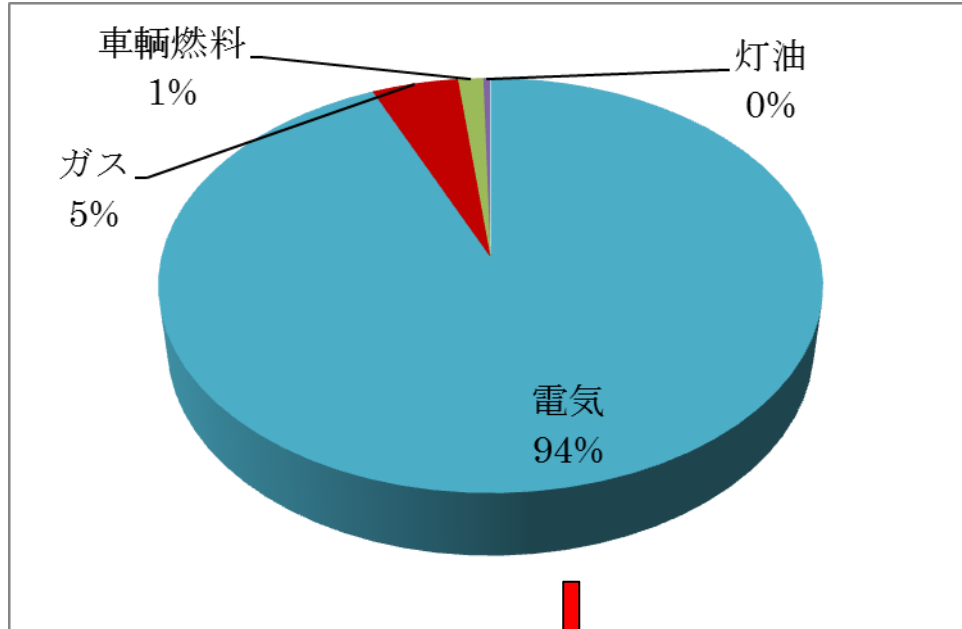
6月18日（火）、令和元年度「できることからECOアクション！」において、当社は温暖化防止に関して県内事業者をリードする模範的な事業者や総合的に優れた取り組みを実施した事業者として、温暖化防止いわて県民会議（岩手県など）からECOアクション賞を受賞いたしました。

* 「できることからECOアクション！」

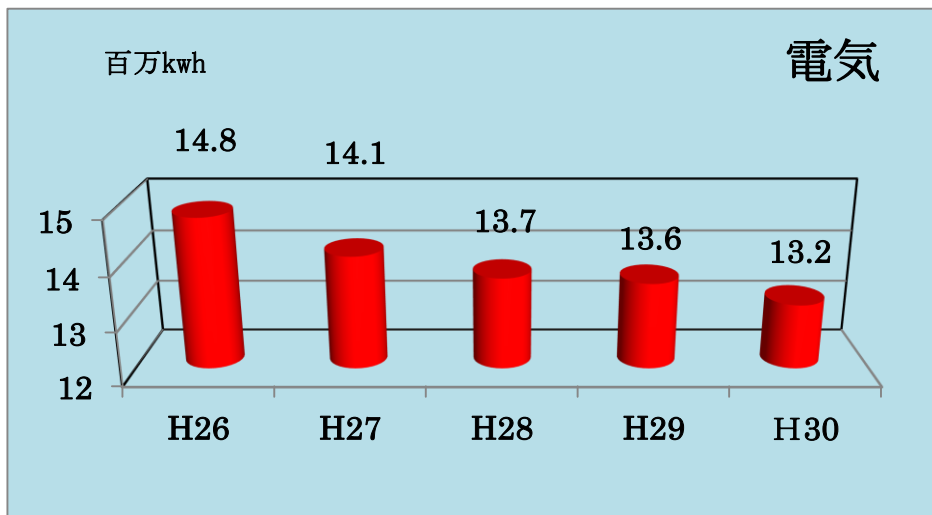
温暖化防止いわて県民会議の事業者部会における一斉行動として、エネルギー消費量が高まる夏季（7月～9月）の省エネ・節電の取り組みを促す呼び掛けを展開しています。

当社の主なエネルギー消費と排出

当社が使用しているエネルギー（二酸化炭素に換算した場合）



過去5年間の電気使用量の推移



当社が1年間で使用している電気使用量は標準家庭の3,150世帯分に相当する。
(標準家庭：東北電力管内 350kwh/月、30アンペア、年間4,200kwh)

環境目標の達成状況・エコラインの選定

◆ 平成30年度の主な目標と結果

平成30年度は、昨年度までの結果を踏まえ、当社から発生するCO₂排出量の約94%を占める電力使用量などの目標設定を行い、様々な環境活動に取り組みました。

(対象期間は平成30年3月から平成31年2月)

項目	環境目標	H30年目標	H30年実績	達成率	評価*
省エネルギー・省資源	電力使用量を基準年H14年比で22.2%の削減	4,150kwh/h	4,041 kwh/h	102.7%	○
	買い物袋の払出重量を基準年H24年比で9.0%の削減	54.5 t	53 t	102.8%	○
リサイクル削減・リサイクル向上	廃棄物最終処分量を基準年H15年比で54.2%の削減	347 t	308.7 t	112.4%	○
	食品ごみ排出量を基準年H24年比で17.7%の削減	143 t	133.4t	107.2%	○
	廃棄物資源化率 60%	60.0%	61.1%	101.8%	○
環境配慮商品の	エコライン(環境配慮商品)等の販売点数 50,000 点	50,000 点	51,651 点	103.3%	○

*評価 達成率 100%以上 : ○ 達成率 98%以上 : △ 達成率 98%未満 : ×

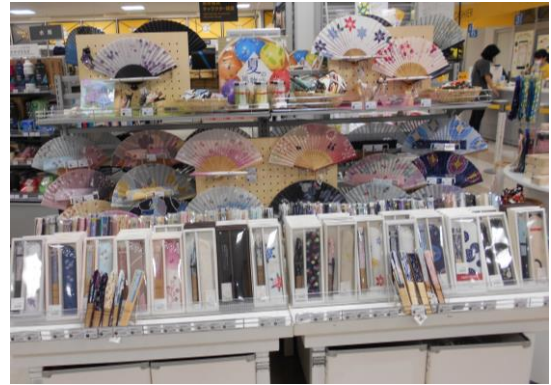
◆ 環境配慮商品 “カワトク・エコライン”

カワトク独自の選定基準に基づいて商品開発を行い、エコライン選定委員会において認定された、自信を持ってお勧めできる商品を厳選してご提案しています。

カワトクならではの環境配慮商品 “カワトク・エコライン” は、ホームページでも季節ごとにご紹介しており、ショッピングサイトでもお求めいただけます。



エコラインフェアの開催



省エネタイプの扇風機や扇子等の販売



冷感パットシーツ等の寝具販売



ハーブティー等のオーガニック商品販売



接触冷感素材を使用した婦人衣料品販売



アイロンいらずのハンカチ販売

◆ オリジナルエコバッグの販売

日本百貨店協会オリジナル「スマート・クール・バッグ」の販売をしています。売上げの一部は沖縄サンゴ礁の保全に取り組んでいる団体や海や川の環境保全を行なっている団体に寄付しています。当社のオリジナルエコバッグは、各階で販売しています。



スマート・クール・バッグ



カワトクオリジナルエコバッグ



簡易包装

<過去の中元・歳暮期の簡易包装率>

年度	中元	歳暮
平成 30 年度	80.2%	83.3%
平成 29 年度	79.9%	81.5%
平成 28 年度	80.1%	82.8%
平成 27 年度	80.3%	83.2%
平成 26 年度	80.9%	83.1%

廃棄物削減

◆ 機密文書溶解リサイクルの実施

パーク店・アネックス店の両店から排出される機密書類は年に一度、一関市内の製紙工場に持ち込みします。トラックから降ろされた段ボール全てを、大きな地球釜の中に投入し、多量の水と溶解液により溶かします。地球釜から出された紙料は、トイレトペーパーとして製造されます。



トラックで製紙工場に搬入



段ボールをリフトで2Fに運ぶ



地球釜に段ボールを投入



水と溶解液を釜に流入



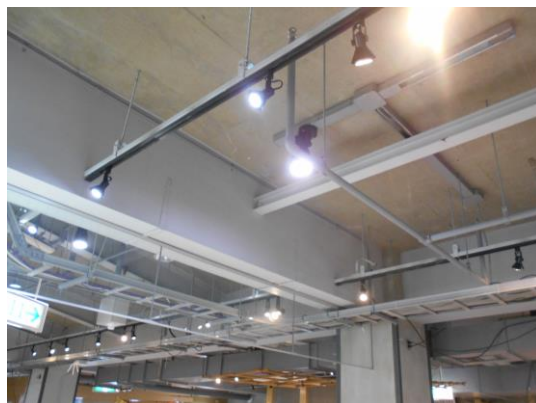
地球釜から紙料が出てくる



トイレトペーパーへ製造

◆ 営業時間外の照明管理の徹底

当社は、平成 20 年度から照明の LED 化を継続して実施していますが、並行して各売場ではお客様がお帰りになられた時点で速やかに必要最小限の照明に切替えをし、省エネ活動をしています。



キューブⅡの照明 LED 化

◆ 店内温度管理

夏季と冬季には、店内温度緩和の取り組みとして、総務と施設管理担当者が各フロアを巡回し、店内温度や湿度の実測による検証をしています。(省エネパトロール) また、季節ごとに基準温度を設定して売場責任者と施設管理との連携を密にし、適切な温度管理に努めています。



省エネパトロール

◆ 節水洗浄装置の導入

パーク店の客用・従業員用トイレ 64 台に、今年の 8 月から節水洗浄装置を設置しました。

従来型の装置を使用した場合の使用水量に比べて半分以上、節水ができている結果となっています。



引き取りキャンペーン

- ◆ 「オンワード・グリーン・キャンペーン」
「オンワード・グリーン・キャンペーン」は、各階のショップにおいて、お客様からご愛用いただいたオンワード檜山の衣料品を回収して、オンワードメンバーズポイントと交換します。



- ◆ ビースリー「パンツ de エコフェア」
ご不要のビースリーパンツをエコクーポンと引き換えしています。



- ◆ ワコール「ブラリサイクル」
回収したブラは環境に優しいエネルギーとしてリサイクルされます。



- ◆ 「フォンテーヌ緑の森キャンペーン」
お客様から不要となったウィッグを回収（他社品を含む）し、クーポン券を進呈しています。



外部コミュニケーション

◆ 外部環境審査

JQA(一般財団法人日本品質保証機構)審査員による定期審査が、4月24日から26日の3日間にわたり実施されました。当社の環境マネジメントシステムの継続的な有効性及び認証の範囲に対する適切性が認められ、審査を終了することができました。



◆ 環境月間（6月）の取組み

当社のパーク店・アネックス店は平成18年5月からエコショップいわて認定店となっています。認定店の活動の一環として、平成30年度「いわてごみゼロ・3R推進ポスターコンクール」（岩手県主催）の入賞作品をパーク店で展示いたしました。

* 岩手県では「もったいない・いわて3R運動」の普及啓発の一環として、毎年度県内の小中学生からごみの減量化やリサイクルなど3Rに関するポスターを募集しています。



◆ 復興支援イベント

「第12回岩手発手しごと絆フェア」は7月19日から23日まで、パーク店1階エレベーターホールにおいて開催しました。MCL 専門学校グループなどの協力により、8団体が出店しました。被災地の方の手作り品を購入することで継続的なご支援をお願いしました。



◆ 「小さな親切運動」

6月5日、「小さな親切運動」岩手県本部主催の日本列島クリーン大作戦清掃活動に参加しました。盛岡城跡公園広場において、出発式が行われた後、当社は桜山神社からパーク店前までの清掃を行いました。



◆ 「中津川河畔及び遊歩道の清掃」

チャグチャグ馬子を控え、6月4日に中ノ橋から御厩橋下に到る遊歩道を中心に清掃を行いました。晴れた紫外線の多い天気の中、作業を行い、紙ごみやプラスチックなどを収集しました。



環境マネジメントシステム

◆ISO14001 認証取得状況

認証取得日 : 2003年6月27日
 登録更新日 : 2018年6月27日
 登録証番号 : JQA-EM3255
 審査登録機関 : JQA (一般財団法人 日本品質保証機構)
 登録範囲 : 百貨店における活動全般



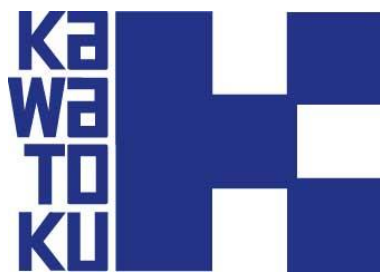
JQA-EM3255

◆環境マネジメントシステムの適用範囲

事業者：株式会社 川徳
 所在地：岩手県盛岡市菜園 1-10-1
 活動範囲：百貨店における活動全般（請負業者が川徳に常駐して行う委託業務を含む）
 関連事業所：下表のとおり（活動範囲|同上）

サイト		住 所	サイト特性	対象人員
パルクアベニュー カワトク	パルクアベニュー カワトク	盛岡市菜園 1-10-1	百貨店	全ての従業員
	別館	盛岡市大沢河原 1-4-25	オフィス・駐車場	〃
	C u b e - II	盛岡市菜園 1-8-15	専門店ビル・駐車場	〃
	パルクアウトレット	盛岡市菜園 2-2-2	専門店ビル	〃
	外商ビル	盛岡市菜園 1-8-21	オフィスビル	〃
アネックスカワトク		盛岡市緑が丘 4-1-50	郊外型ショッピングセンター	〃
カワトク宮古		宮古市大通 4-5-9	サテライトショップ	〃
カワトク八戸		八戸市十三日町 28	〃	〃
カワトク大船渡		大船渡市大船渡町字野々田 10-3-5120	〃	〃
川徳商品センター		岩手県紫波郡矢巾町 流通センター南 2-4-19	物流センター	〃

※「カワトク宮古」、「カワトク八戸」、「カワトク大船渡」は、ISO14001:2015 規格の環境マネジメントシステムの認証適用範囲から除外



<お問い合わせ>

株式会社 川 徳 総務部CSR担当

〒020-8655 岩手県盛岡市菜園一丁目 10 番 1 号

電話(019)-651-1111(代表)

URL <http://www.kawatoku.com/>

E-mail : iso@kawatoku.com